

会 議 録

会 議 名	令和 8 年度第 1 回東松山市社会教育委員会議臨時会					
開 催 日 時	令和 8 年 9 月 2 9 日（火）			開 会	1 4 時 0 0 分	
				閉 会	1 5 時 3 0 分	
開 催 場 所	総合会館 3 階 3 0 3 会議室					
会 議 次 第	1 開会 2 挨拶 3 議題 （1）第 3 次東松山市社会教育推進計画について （2）比企地区連合社会教育委員研究集会について 4 その他 5 閉会					
公開・非公開の別	公開		傍 聴 者 数		1 名	
非公開の理由 （非公開の場合）						
委員出欠状況	委員長	金子 恒雄	出席	委 員	神戸 考裕	欠席
	副委員長	篠崎 つや子	出席	委 員	鈴木 明	出席
	委 員	池永 和美	出席	委 員	高橋 明美	出席
	委 員	梅澤 行子	出席	委 員	中嶋 栄	出席
	委 員	大塚 実	出席	委 員	野口 紀子	出席
	委 員	梶野 義明	欠席			
事 務 局	教育長 吉澤 勲			生涯学習部長 田嶋 靖洋		
	生涯学習部次長 田島 信子			生涯学習課長 菊池 仁		
	生涯学習課主幹 岡部 成志			生涯学習課副課長 高坂 靖子		
	生涯学習課 文化芸術推進室長 熊澤 篤司			生涯学習課主査 地野 政剛		
	生涯学習課主任 鈴木 瑞規					

次 第	顛 末
1 開会	生涯学習課 菊池課長
2 挨拶	吉澤教育長 金子委員長
3 議題	(生涯学習課 菊池課長) 東松山市社会教育委員会議規則第2条第2項において、「委員長は、会議を主宰する。」とされていますので、議事の進行は、金子委員長にお願いいたします。 (議長 金子委員長) しばらくの間、議長を務めさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。議事に入る前に、会議の運営について事務局より説明がありますのでお願いします。 <事務局 生涯学習課 地野主査より会議の運営について説明> ①会議の公開について②傍聴者数について③会議録の署名委員について (議長 金子委員長) 説明が終わりました。会議の公開について何かご意見はございますか。 (委員) 異議なし。 (議長 金子委員長) それでは、会議については原則どおり公開とします。 傍聴希望者はおりますか。 (事務局 生涯学習課 地野主査) 1名の方から傍聴の申し込みをいただいております。 (議長 金子委員長) 分かりました。 次に、会議録の確認・署名についてですが、今回の会議は、鈴木委員と野口委員にお願いいたします。 <鈴木委員、野口委員 了承> (議長 金子委員長)

議題（１） 第３次東松山市 社会教育推進計 画について	それでは、傍聴人の入室を許可します。案内をお願いします。 <傍聴人 入場> （議長 金子委員委員長） それでは、議題（１）『第３次東松山市社会教育推進計画について』事務局より説明をお願いします。 <策定スケジュールについて 生涯学習課 地野主査より説明> <計画素案について 生涯学習課 岡部主幹より説明> （議長 金子委員委員長） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。 ただいまの説明に対し、何か質問等はございますか。 （篠崎副委員長） 私は家庭教育に携わっていますが、ソーレ・マーレに来るお子さんの利用者数は年々少なくなっているようです。保護者が早く職場復帰するために、幼稚園ではなく保育園に通うお子さんが増えたことに加え、そもそも出生率が下がっていることが関係していると考えます。 次に、県の家庭教育プログラムでは、親の学習プログラムとして小学生から高校生までを対象にしたものがありますが、十分に活用されていません。 また、各市民活動センターに設置された子どもの広場も見守りがなくなったり、青少年育成推進員に係る予算が削減され、啓発ティッシュの配布もできなくなったりするなど、財政上の都合もあるとは思いますが、現実的にこの計画案に記載されているような事業を実施するのが難しい状況があります。 新たな計画を策定するにあたっては、これらの現状を検証し、現実的な対応策を検討する必要があるのではないのでしょうか。 （生涯学習課 菊池課長） ソーレ・マーレ利用が減少している件については、現在共稼ぎ世帯が増えたことで、保育園の利用件数が増えている状況が要因と思われます。就学後は学童保育施設の利用する家庭が増え、放課後の子どもの居場所になっている状況がありますので、今後は学童保育を充実させることが必要になると考えます。 家庭教育プログラムと青少年育成推進員に関しては、県及び庁内他部署の管轄部分でもありますので、ご意見として承ります。 （議長 金子委員委員長） 他にはいかがでしょうか。 第３次計画の内容を見ると、主な内容は第２次計画を踏襲しつつ、どのよう
--	--

議題（２） 比企地区連合社会教育委員研究集会について	な事業展開をしていくかについて、細かな内容を修正していくものと理解しましたが、それでよろしいでしょうか。 （生涯学習課 菊池課長） 委員長のお見込みのとおりです。 第２次計画で５本立てにしていた基本目標を、第３次計画から３本立てに絞ってあるものの、内容的には第２次計画を踏まえたものになっています。 （議長 金子委員長） 内容が大きく変わってしまうというのは現実的ではないため、そのような方向になると思います。現状を踏まえながら、より良い計画にできるよう審議していきたいと思います。 （議長 金子委員長） 続いて、議題（２）『比企地区連合社会教育委員研究集会について』事務局から説明をお願いします。 ＜生涯学習課 鈴木主任より説明＞ （議長 金子委員長） 説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。 ただいまの説明に対し、何か質問等はございますか。 （委員） 意見なし。 （議長 金子委員長） 研究集会における取組発表は、来年度に現在の委員で対応することになります。発表にあたり研究主題を決定することになりますが、そのことについて事務局から補足説明がありましたらお願いします。 （生涯学習課 鈴木主任） 先ほどご説明した研究主題について、事務局から候補を複数提示いたしました。これらについて追加のご提案や、ご意見等ございましたらお願いしたいと存じますがいかがでしょうか。 （委員） 意見なし。
---------------------------------------	---

	(議長 金子委員長) 特に意見がないようなので、事務局案があればお願いします。 (生涯学習課 鈴木主任) 主題は案(4)「人と地域のつながりづくりを支える今後の社会教育について」とし、副題を案(3)「～生涯にわたり学習・文化・スポーツに親しみ、豊かな心を育むまち東松山～」を提案いたします。 (議長 金子委員長) 事務局から提案がありましたが、何かご意見はありますか。 (野口委員) 提案のあった主題案(4)について、「今後の社会教育」とありますが、現在の取り組みではなく未来に向けた取り組みに焦点を当てるということでしょうか。 (生涯学習課 鈴木主任) 事務局としては現在と未来両方に目を向けた内容を考えていましたが、委員ご指摘のとおり、未来に主眼を置いた印象を与えかねないため、「今後の」という文言については削除したいと思います。 (議長 金子委員長) ほかにご意見はありますか。 (篠崎副委員長) 主題案(4)の「社会教育」という言葉は硬い印象があり、事例発表の内容を狭めてしまうように思います。そのため、資料に記載のある例2のとおりが良いのではないのでしょうか。 (議長 金子委員長) 主題案(1)と副題案(1)が良いのではないかという意見がございましたが、ほかにご意見はありますか。 (篠崎副委員長) 主題は案(1)とし、副題は案(3)とするのはいかかでしょうか。 (池永委員) 主題を案(1)とし、副題を案(1)とすると、主題と副題で内容が重複するため、篠崎副委員長ご提案の組み合わせが、より具体的で良いと思います。
--	--

